



# E2 本日の試合結果一覧

開催日 2024/03/17

2023-24 V. LEAGUE DIVISION1 WOMEN VCup

試合番号 : 463	試合会場 : 蓮田市総合市民体育館パルシー	観客数 : 724		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:16	試合時間 : 02:16		
主審 : 浅井 唯由	副審 : 佐藤 美里			
埼玉上尾メディックス	通算 1勝 2敗 ポイント: 3	27 第1セット 29	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 2敗 ポイント: 3
監督コメント	ホームゲーム蓮田大会二日間たくさんのご声援をありがとうございます。連敗は悔しいです。しかしながら、リーグ戦では控えて戻ってチームを支えてくれたメンバーが、もがきながらもコート上で躍動する姿を見ることができて非常に幸甚です。リーグ戦では、出場時間が少ない中でも目標を背負ってコートと努力してくれていたことが突破に直しますし、ファンの様と時間と空間を共有することができたことが何より嬉しいことです。この経験を、自信と更なる努力を積み重ねるためのエネルギーに変えていきます。いつも多大なるご支援ご声援をありがとうございます。	1	25 第2セット 22	3
要約レポート	埼玉上尾メディックスがKUROBEアクアフェアリーズをホームに迎えた一戦。第1セット序盤、KUROBEの連発攻撃が効果的に決まり、埼玉上尾はペースを乱される。たまたまタイムアウトを取った埼玉上尾は、仁井田のスパイクで勢いを取り戻し追いつく。その後、どちらも譲らぬ展開が続きデューズまでもつれたが、強気のプレーで攻め続けたKUROBEがセットを先取した。第2セットは序盤から一進一退の攻防が続き、互いに点を取り合うシーソーゲームとなる。中盤、KUROBEは安田の高さあるしなやかなトス回しで応戦する。しかし山地のバックアタックでブレイクを決めた埼玉上尾が流れを掴み、セットを奪い返した。第3セット序盤、KUROBEが多様な攻撃で攻め続け主導権を握る。流れを取り戻したい埼玉上尾は佐々木の巧みなスパイクで応戦しセットポイントを抑えたが、KUROBEはコラム、住田のスパイクで追いつき、最後は佐藤(黎)のスパイクでこのセットを取る。第4セット、サイド攻撃を中心に攻める埼玉上尾に対し、KUROBEは福本の手堅い守備で粘り、ボールを落とさない。レシーブで流れをつかんだKUROBEが勢いそのままにセットを連取し、試合に勝利した。	25 第3セット 27	22 第4セット 25	25 第5セット

試合番号 : 464	試合会場 : トッケイセキュリティ平塚総合体育館	観客数 : 1,477		
開始時間 : 14:05	終了時間 : 16:20	試合時間 : 02:15		
主審 : 新田 浩幸	副審 : 澤 達大			
NECレッドロケッツ	通算 1勝 2敗 ポイント: 4	25 第1セット 20	PFUブルーキャッツ	通算 1勝 2敗 ポイント: 2
監督コメント	今シーズン最後のホームゲームでしたが、勝利を飾ることができず、非常に悔しい敗戦となりました。今シーズン、ホームゲームでどんな時も力強く支えていただいた皆さんには感謝しかありません。改めてありがとうございます。昨日のゲームから修正できた部分も多くありましたが、勝負所での1点を取り切れなかったり、ミスや被ブロックとなってしまったことが響いてしまいました。来週に向けて、前を向いてチーム一丸となって乗り越えていきたいと思ひます。引き続き熱い応援をよろしくお願いします。	2	25 第2セット 23	3
要約レポート	第1セット、序盤はPFUブルーキャッツが川崎のブロックなどでリードした。NECレッドロケッツはセッター塚田のトスワークで佐藤、ドルズ、アチャラポーンの攻撃が決まり逆転に成功した。PFUは大村と藤倉を起用して流れを変えようとするも、一歩及ばず、NECがセットを先取した。第2セット、NECは塚田のサービスエースに続き、上野のブロックポイント、サービスエースにより、リードした。PFUは大熊、川崎の攻撃で食らいついていたが、NECがセットを連取した。第3セット、PFUは深澤のレシーブ、川崎、細沼の攻撃により、リードした。対するNECはアチャラポーン、ドルズの攻撃で反撃するが、このセットはPFUが取り返した。第4セット、PFUは川崎、大熊のブロックなどで流れを掴んだ。対するNECは佐藤、廣田の攻撃などにより、1点差まで詰め寄るが、このセットもPFUが連取した。第5セット、PFUは川崎の連続ポイントで流れを引き寄せた。対するNECは廣田、ドルズの攻撃で追いつく。接戦となるが、PFUが大村の攻撃などで抜け出し、勝利した。	20 第3セット 25	25 第4セット 25	15 第5セット 15

試合番号 : 465	試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	観客数 : 641		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:36	試合時間 : 01:36		
主審 : 長崎 有紗	副審 : 原 啓之			
東レアローズ	通算 1勝 2敗 ポイント: 3	25 第1セット 21	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 3敗 ポイント: 1
監督コメント	今シーズン最後のホームゲームを勝利で終えることができ良かったです。サーブレシーブを安定させることはできましたが、アランマーレの高いディフェンスを前に決めることができず接戦となりましたが、勝ちることができて良かったです。本日も応援ありがとうございます。来週もよろしくお願いします。	3	25 第2セット 21	0
要約レポート	東レアローズがホームにプレステージ・インターナショナルアランマーレを迎え、互いにVCup初勝利を目指す一戦。第1セット、東しは野村、谷島、アランマーレは岡村がスパイクを要所で決め、一進一退の攻防が続く。終盤、東しはタナパンがスパイクを連続で決めて接戦を抜け出し、セットを先取する。第2セット、アランマーレは岡村、佐藤を中心に得点を重ねる。対する東しは深澤が効果的にスパイクを決め、リードを一度も許さず、セットを連取する。第3セット、佐藤の得点を中心に中盤までアランマーレがリードするが、東しは古川、谷島の活躍で追いつき、さらに深澤の連続スパイクで逆転し、ストレートで東しが勝利した。	25 第3セット 23	第4セット	第5セット

試合番号 : 466	試合会場 : 宮崎市総合体育館	観客数 : 1,074		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:00	試合時間 : 02:00		
主審 : 山本 晋五	副審 : 林 淳一			
JTマーヴェラス	通算 2勝 1敗 ポイント: 5	25 第1セット 23	岡山シーガルズ	通算 3勝 0敗 ポイント: 9
監督コメント	2日間の宮崎大会、連日たくさんのご声援ありがとうございました。今シーズン最後のホームゲームに、多くのファンの皆様にご来場いただき素晴らしい環境でプレーができたこと、非常に嬉しく思います。チームのスタートは非常にいい形で入ることができましたが、最後、勝ち切るまで自分たちの精度を保つことができて、悔しい敗戦となりました。選手たちは試合を通して経験を積み、一歩ずつ成長しているように感じます。VCupを通して更に成長していけるように課題を整理し、次戦に向けて取り組んでいきたいと思ひます。引き続き熱い応援をよろしくお願いします。	1	21 第2セット 25	3
要約レポート	ホームで初戦を勝利で飾ったJTマーヴェラスが岡山シーガルズを迎えての一戦。第1セット、序盤からJTは宮部、小山の攻撃により大きくリードする。中盤、JTは多彩な攻撃により得点を重ねた。一方、岡山は途中交代した小松原の攻撃をかきわきりに、中本、甲斐、高柳の攻撃で23、24まで追いつけるが、最後はJT宮部がアタックを決め、セットを先取した。第2セット、JTは中盤まで高橋、小山、西川のサーブで相手を崩しリードを重ねるも、岡山は途中交代した佐伯、甲斐、中本の攻撃で連続得点を重ね逆転に成功した。最後は岡山・中本の攻撃でセットを取り返した。第3セット、岡山は序盤、佐伯、田中のサーブでリードを奪う。JTは2回目のタイムアウト後、大山、西川、宮部の攻撃で応戦するが、岡山は途中交代した小松原、甲斐の攻撃でリードを広げ、セットを連取した。第4セット、序盤から岡山は、田中のサーブが冴えチャンスを作り、甲斐のブロックやアタックでリードした。JTはタイムアウトで流れを変えようとするが、岡山は途中交代した宮下の多彩なトスワークで得点を重ね、勢いそのまま勝利を収めた。	17 第3セット 25	25 第4セット 25	第5セット

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。